

新たなユニットリーダーの就任について

令和6年6月18日

福島国際研究教育機構（F-REI）は、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。

F-REIでは、ロボット、農林水産業、エネルギー、放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用、原子力災害に関するデータや知見の集積・発信の各分野で研究開発に取り組んでいます。

F-REIの研究開発は、外部委託等による研究開発から、インハウスによる研究開発へと移行することとしております。令和5年度は放射生態学ユニットのユニットリーダー1名でしたが、令和6年度に入り、現時点において新たに3名のユニットリーダーによる体制が決まっております。

ユニットリーダーは、担当するユニットの研究員等の研究体制の構築等についてのユニット全体のマネジメントと、研究テーマを設定、主導し、研究員を指導する業務を行います。新たなユニットリーダーは、今後、ユニットリーダーの下にユニットサブリーダー、研究員等を配置し、ユニットの体制を整えることとしております。

今回の3名は個別選考により採用、就任いただいたところです。3名の担当するユニットや経歴等は次頁以降をご参照ください。

なお、F-REIは今後も、インハウスの研究体制の構築に向け、現在実施中の公募を含め、令和6年度中の更なるユニットリーダーの確保に努めることとしております。

【問合せ先】

福島国際研究教育機構 研究開発企画課

Tel: 0240-41-9967

E-mail: F-REI_kenkyukikaku@f-rei.go.jp

分野	ユニット名	ユニットリーダー ※ () は兼務先
ロボット分野	遠隔操作研究ユニット 実際に触る感覚（力触覚）を伝送する技術を活用し、過酷環境において、実働に供与できる作業効率と信頼性を高めた遠隔操作技術の研究開発を行う	大西 公平（慶應義塾大学特任教授） 東京大学大学院修了（工学博士） 慶應義塾大学理工学部にて教育と研究に従事 同大ハプティクス研究センター センター長 同大新川崎先端研究教育連携スクエア特任教授 
	自律化・知能化・群制御研究ユニット ロボットの自律性を高度化するため、AI等を用いた知能化、複数のロボットを協調的に制御する技術の研究開発を行う	富塚 誠義（カリフォルニア大学バークレー校教授） 慶應義塾大学大学院修士課程修了 マサチューセッツ工科大学にてPhD（工学博士）を取得 カリフォルニア大学バークレー校にて教育と研究に従事 
農林水産業分野	土壌・植物マルチダイナミクス研究ユニット 土壌環境と植物栄養の相互の影響を多面的に探求し、作物の収量拡大と農業の継続性向上を実現する	二瓶 直登（福島大学教授） 東北大学大学院博士前期課程修了 福島県農業総合センターに勤務し、東京大学大学院農学生命科学研究科修了（農学博士） 現在は福島大学食農学類にて教育と研究に従事 

※ユニットリーダーの下にユニットサブリーダー、研究員等を今後配置予定

※大西ユニットリーダー及び富塚ユニットリーダーは、各々令和6年4月・6月に就任

※土壌・植物マルチダイナミクス研究ユニットの二瓶ユニットリーダーは7月に就任予定

※放射生態学ユニットは、令和5年4月から青野ユニットリーダーの主導で研究を実施中

福島国際研究教育機構（F-REI）の組織体制について

